

原作：和泉万夜
漫画：inkey

桃色ANGEL

ぱんぱん
☆
〜挟まれたデカばい〜

4

原作：和泉万夜
漫画：inkey

桃色ANGEL

第4話 犯されたデカぱい

ぽん！
デカぱい
～挟まれたデカぱい～



ああっ！どうか
私のことを愛して
くださるのならっ
……！



俺の名前は高橋
この劇団に所属する
劇団員（裏方）だ



今はちょうど上演中
でお客様は
いっぱい入っている



今年の夏海で監視員の
アルバイトをしていたんだけど
色々あって無人島に漂着

そこで知り合った女の子と
仲よくなったまでは
よかったんだけど……

定職にも
ついてないことに
軽く引かれてしまった

えっ
無職!?

それでそれなら人手が足りない
劇団を手伝ってと言われて
現在に至っている

そんなわけで
ひとまずは
彼女の頼みを聞いて
信頼を勝ち取ろうと
画策中

だったん
だけど……

……よろしく
お願いしますね

心臓が止まるくらい
キレイなこの女性は
劇団女優の尻澤さん

最初はこの人と一緒に
仕事ができることが
ラッキーって思ったりも
したんだけど…

尻澤さんの性格は
かなりキツイ

こえんつ…

はいっ！

ちよつと！組み立てに
いつまで時間
かけてるのよっ！

劇団でトップの女優だから
当然なのかもしれないけど
自分にも他人にも
厳しい人だった

でも
彼女の演技力は
本物だ

その証拠に
今日の演劇だって
観客のみんなが
引き込まれている

それにしても……
このセッドすく
よんできてるんだけど……

実は裏側は
こんな感じに
なってるんだよね

そして
大手の劇団じゃないから
予算ギリギリで
やりくりしてる
らしい

ギョッ

うん？あれ？
なんか台が
軋んで……

ギョッ

きゃっ!?

グラッ

あ危ないっ!!

イッ





ヤバい
尻澤さんのお尻が
気持ちよくて
アソコが勃ってきた

腕も痺れてきて
いつまでも支えて
られないし……

そろそろだ昔
運動会の
組体操でやった
あれなら……!!

うりゃあああああ
あああつ!!!

ひやつ!!

……って
ああれ?

これは……
すごい状態に
なっちゃったかも……

考えてみたら当たり前だよな

この体勢になったら
真正面にきちやったよ

しかもこれ
紐パンってやつだし
よく見るとパンツの紐が
緩んで落ちそうだよ

ヤバいつ！このまま
パンツが脱げたら
確実に俺のせいに
されてしまう！！

うわわわっ
もう取れちゃいそうだよ！

おせるかあ
——
っ！！



ひゃわッッ!?



ああれ?

ここれは
尻澤さんのを
モロに:



ちよつと!
何してんのよっ!!

いてててててててて!



この変態っ!

尻澤さん怒る気持ちは
わかるけど
股間踏み付けるのは
やり過ぎだと思っ
んだが:



げふっ!!



いいや
パンツが落ちるのを
止めようとして:

あでも
股間が痛くて
指先まで
プルプルしてきた

ひっ!!

なんか
意図せずして
尻澤さんの股間を
擦ってしまっ……

あうっ……あああああっ!!

尻澤さんから
なんか
エロい声が出てきたぞ

これってもしかして
俺の指で
感じてるんじゃないか?

あっ!!

んんっ!!

……って
何やってるんだ
俺っ！

こんな声出させたら
確実にお客さんに
バレちゃうだろっ！

ああっ どうして……
どうしてこんなことにつ……!?

私は……あなたさえ
いてくれれば
よかったの……!!

もしかしてもう
舞台はメチャクチャに
なっていたりして……

すごい……演技に
引き込まれちゃう

ヒロインの
真に迫った感情が
伝わってくるな

つまり
このまま触り放題してても
OKってことか!?

お客さんにはバレてない
ようだな 野生のカン

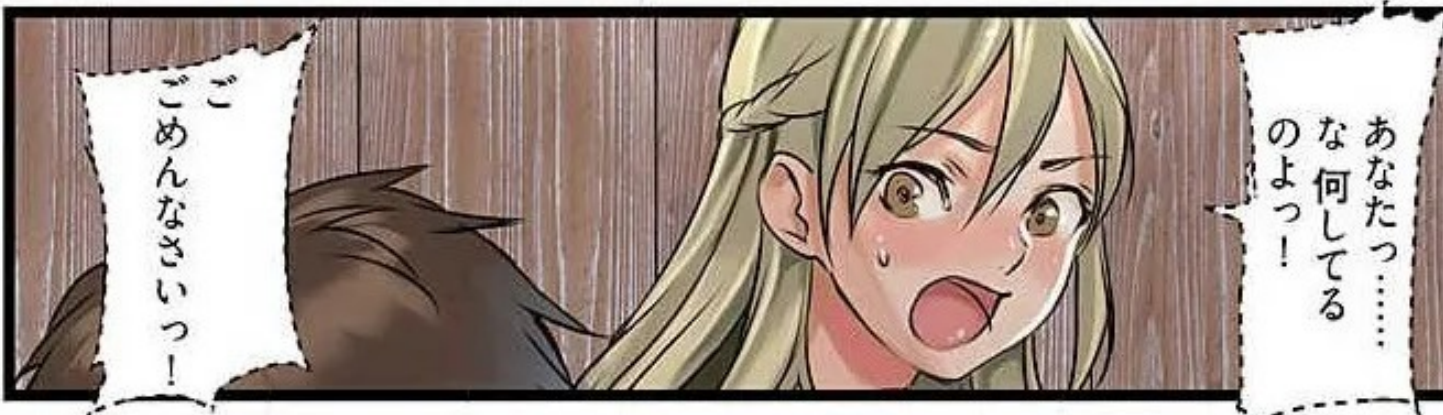
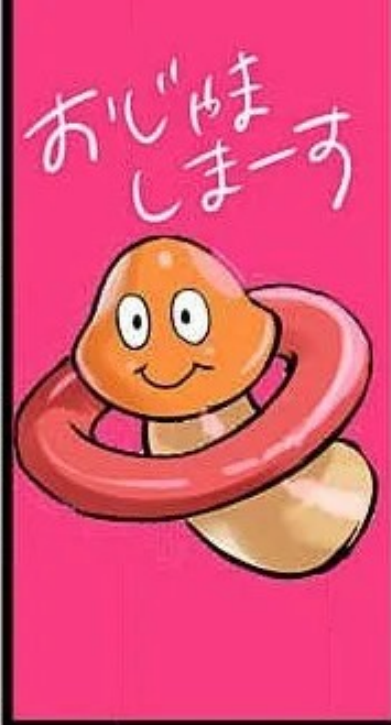
こんなチャンス
二度とないはず

今やらないで
いつやるんだっ!?

今でしょっ!!!











お願いっ！
もうやめてっ！！

ごめん
ごめん
なさいっ！

しまったあ——ツツ！！
今度こそ終わりだあツツ！！



私のために
もう
争わないでっ！

んっ？

こんな戦いは
無意味よっ！

んんっ？



尻澤さんすごい！！
こんな状況でも
演技を続けてる！！



ああどうして…
どうしてこんな
ことにつ……！！



観客の人達もすごく感動してるみたいだぞ

なぐさなく
たけぞ...



もしかして
尻澤さんを
もっと感じさせれば

演技に深みが
出るんじゃないか?



だったら
僕にできることは
これしかないっ!



この果てしなく遠い
おっぱい坂をよ....

そうだ
俺はこの感触を求めて
昇っていくしかないんだ

んっ ああ あっ な
何してるのよっ！

ごめんっ！
でも演技をよくする
ためなんだっ！

お願いだから
やめてえええ
えええっ！！

演技をよくするって
い意味が
わからないっ

えっ？

は

君の気持ちは嬉しい
しかし男にはやらねば
ならない時があるのだ



あ……偶然
セリフと同じこと
叫んじゃったんだ



しかも
お客さんが本当に
ものすごく
感動してくれてる
みたい……



こんなことが本当に
起こるなんて……



まさかこの人
全部計算づくで？

※そんな話
ありません



でもだからって
これはやっぱり
やり過ぎよっ！









あなたの妄想を叶えてくれる^{美少女}天使たち



The Girls Who Make Your Dreams Come True

ぱい☆パニック ～挟まれたデカぱい～

著者 inkey/和泉万夜

発行 NTTソルマーレ

★この作品はフィクションであり、実在の人物、団体、事件とはいっさい関係ありません。

© inkey/和泉万夜/NTTソルマーレ

原作：和泉万夜
漫画：inkey

5

ぱん、

ぺニツク

~挟まれたデカばい~

桃色ANGEL

原作：和泉万夜
漫画：inkey

第5話

堕とされたデカぱい

ぱん、

ぺニツク

☆ ☆ ~挟まれたデカぱい~

桃色ANGEL



そして今日は――



.....

.....あのやっぱり
やめませんか？

何言ってるのよ念願の
スカイダイビングの
写真撮影の依頼なのよ

やめるわけ
ないじゃない

念願なのは
西川さんに
とってでしょっ！

だいたいあなたは
私に逆らえる立場だと
思ってるの？

前の劇団であんな
セクハラするような
腐った根性しといて...
ばっちり証拠の写真も
あるんだからね

それをネタにして
人を脅して安月給で
こき使う根性もどうかと
思うけど.....

元々俺は
ある劇団に所属して
裏方をやっていたん
だけども
舞台本番で
あるトラブルが発生
それを回避しようと
したのが結果的には
セクハラになって
しまっただけ

そのときの光景を
西川さんに激写され
しまったのだ





みんなごめんなさい
暴走してエロいことして
ごめんなさい
今度生まれ変わった
ときは……



空気の圧力が
すごすぎて
息ができないっ!!



ほらちゃんと
目を開けて
この光景を見て
みなさいよ

え……？



かつてこの漫画で
こんなにも壮大なシーンが
あっただろうか……
(いやない)

すごい
世の中にはこんな
光景もあるんだ



きやつ！

西川さん？



えええええつ!?



なんだっ!? 西川さんの
パラシュートが
メインもサブも出て
絡まっちゃってるぞ



機器が誤動作を
起こしたのかも
しれないけど
とにかくこれは本気で
ヤバイじゃないかつ!!

とにかくパラシュートを
切り離さないで…



西川さん
じっとしてて

ど
どうする気っ!?



これを切り離して
俺のパラシュートで
一緒に降下しよう





ダメだ 恐怖で
パニックを起こして
俺の話を聞いて
くれそうにない



うおおおおおおおお





おおおーやあ
あああ



また……俺は
やってしまったかもしれない……



胸はすごく
大きいし……

腰はきゅっと
してるし……

それにお尻も
綺麗なライン
してる……

……っていやいや
そんな場合じゃ
ないだろうこのまま
落下したら西川さん
死んじゃうんだぞ

落下中

かなり危険だと
思うけど彼女を
助けるためには
俺のパラシュートで
一緒に降りるしか……

そんなことは……

もはや
自分に自信が
持てない人

西川さん手をこっちに……!!

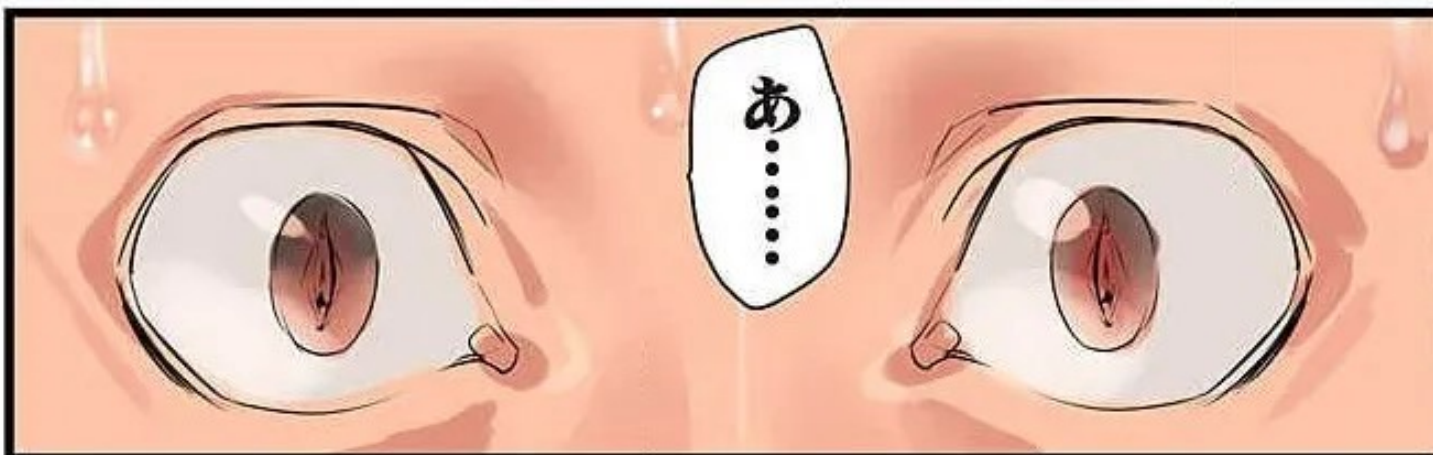
いいやよっ!あの劇団員の
人みたいにエッチなこと
するつもりでしようっ!!

いやこんな話してる
場合じゃないだろ
今も落下は続いてるんだぞ

早く何とかしないと
西川さんが地面に
叩きつけられてしまう

こうなったら
強引にでも西川さんを
捕まえるしかないっ!









西川さん本気で
怒ってるけどそろそろ
本当にバラシユートを
開かないとヤバイ

でも体がちり固定
してからバラシユートを
開かないと反動で
吹っ飛ばされちゃうかも
しないし……

ゆるり

うわわわっ!?

きやつ!?

しまった!
突風だつ!!

西川さんの体が
離れて
いっちゃうつ!

ダメだつ!
ここで体を
離れたらもう二度と
西川さんを
引き戻せなくなる

そうになったら
西川さんは……

グイッ

ささせる
かああ
——ツツ!!!!





きやああっ!!

うわっ!?



ととにかく
パラシュートを
……ッ



よかった無事に
開いたみたいだ



ヤハイこの体勢だと
西川さんの体が
落ちそうだ

た助けてっ
……!

くっもって
全身を抱き締める
ようにしてから
開くべきだった



こうなったら
何かなんでも
西川さんの体を
持ち上げるしかない

この体勢なら
俺のモノが
すく元気になったら
西川さんは自然と
こっちに来るはず……



あのおっぱいだ
あのおっぱいに
意識を
集中させながら
腰を振るんだ



んひあっ!?

ちちょっと！
何してるのよ!!



これで西川さんのおっぱいにまで手が届いたら最高なんだけとな



ああ気持ちいい
西川さんの中
すごく絡み付いてくる



そしたら
おっぱい揉んだり
乳首摘んだり……

ああ
しゃぶったり
舐め回したり
するのも
いいなあ



んあああ
ああっ!!!



仕事してぜ

やった！
いつの間にか
西川さんを持ち上げ
られてるぞ！！



ああれ？

さっきみたいに
西川さんが暴れたら
今度こそ本当に
落ちちゃうかも
しれない……

ふん

あとはこのまま
着地すれば
いいんだけど……



んくあつ！

ずる

はっ
ふあああつ！！



ああああんっ！

ぐん

ぐん

あああああ
あああああッッ!!!

アッ

おおっ…
西川さん
感じてるぞ?

この調子なら
安全に着地が
できるかも
しれない

よし
それならっ…

あああっ!

あ

は

アッ

もっと……激しく
なって……!?

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



これ
イクッ！

もうイクッ！
イっちゃうっ！！

イクッイクッ
イクイクイク——





あ……



はあ……一時は
どうなるかと
思った……



こうして
俺達はどうにか
無事に着地した



もうっ
信じられないっ！
空中であんなこと
するなんてっ！！

ごめん
なさいっ！

変なクセが
ついたら
どうしてくれる
のよっ！



助けてくれて
ありがとう……



は？

あ……



なんでも
ないわ

えっと
それから……



さっ 撮影
やりなおさな
きゃ

またやるのっ!?

当たり前
でしょっ！
プロをなめるん
じゃないわよっ！！

なんとか丸く
収まったはいけど
……また命を懸けなきゃ
いけなさそうだ

美少女
あなたの妄想を叶えてくれる天使たち



The Girls Who Make Your Dreams Come True

ぱい☆パニック ～挟まれたデカぱい～

著者 inkey/和泉万夜

発行 NTTソルマーレ

★この作品はフィクションであり、実在の人物、団体、事件とはいっさい関係ありません。

© inkey/和泉万夜/NTTソルマーレ

原作：和泉万夜
漫画：inkey

6

ぽん！
ぱん！
～挟まれたデカばい～

桃色ANGEL

第6話
策に溺れたデカぱい(前編)



ぽん！
ぱん！
～挟まれたデカぱい～

原作：和泉万夜
漫画：inkey

桃色ANGEL



そもそも俺は
ついこの間まで
女性カメラマンの
アシスタントを
していた

でも撮影中に
アクシデントが起きて
やむを得ず空中でセックス

その時たまたま
この研究所長の
おは十八番さんが
キャンプをしてたらしく
俺の精液が頬に当たって
しまったらしい

そして研究所で
俺の精子を調べてみると
なんと常識では
考えられない大発見

その後十八番さんは
精子から得られた情報を頼りに
俺を探し当ててこの研究所の
職員として就職することを提案

俺としても
エッチなものを見て
精液を出すだけの仕事なら
楽だって思って転職したん
だけど……

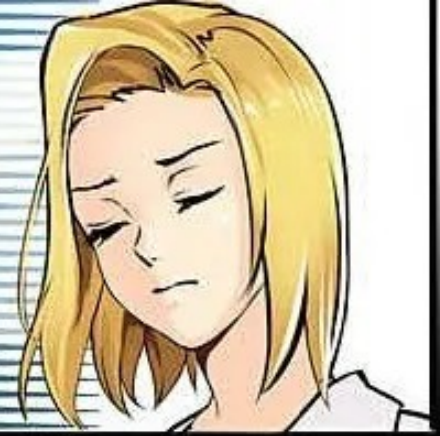
精子に含まれてる
栄養分みたいなものが
通常の数倍から数十倍あったらしい

毎日やり続けた結果
俺のムスコは
軽くED気味に
なってしまった…

しゃんぽり…



まだ治療法が
確立していない病気の
研究をしている私は
その治療法を求めて
世界各地をまわったわ



時には未開のジャングルまで
足を向けて新種のキノコを
自分で食べたこともある

いきなり食ったの!?



研究は困難を極めたわ
何度やっても
うまくいかないことなんて
当たり前



新薬を作ってみても
失敗の連続

諦めようかと
思ったことなんて
何度もあるのよ



でも転機は訪れた
素材収集のために川辺で
テントを張っていた時
何か白いものが空から
降ってきた

物は試し……
そのくらいの気持ちで
私はそれを調べたわ

でも顕微鏡を覗いたとき
私は驚愕しただって頬に
落ちてきたものの正体は
人間の精液でしかも通常の
3倍の速度で移動してたん
だから

そんなに
速いのっ!?

俺何者だよっ

研究を続けた結果
君の精子にはすごいパワーが
あることがわかったのよっ!

これを
その身に受けた人は
ものすごく活動的に
なるのっ!

いやそんな都合の
いい話が……

まだ信じないって
言うのなら
この資料を見なさい
今まで君が出した
女性のその後よ

堀川さんは
社内でも目覚ましい
功績を挙げ
現在は
若手女新社長



松井さんは
建築関係の
新会社を設立
自らも現場に入り
国家重要
プロジェクト施設の
建造に着手



水野さんは
突如水泳界に現れた期待の星
各種大会で優勝を飾り続け
オリンピック出場も
決まっている



尻澤さんは
舞台女優として花開き
所属劇団は最大手へと
成長を遂げた



西川さんは
謎のパワーに
目覚めて
時々青髪に変化
空を飛んでるとの
報告もあり



若干一名変な方向に
パワーアップしてるけど
とにかくこれは君の精子を
受けたことが原因としか
思えないのよ

そんな無茶な……

とにかく
研究のためには
少しでも多くの
君の精子が必要

仕方ないわね
こうなったら私が直々に
やってあげるわよ

えっ!? 直接
してくれるのっ!?

だからさっさと
出すもの
出しなさい!

人の足元
見るわねえ……

それなら尚のこと
本以外のものを
お願いできませんか?



ほらさっさと
出さない



何してるのよっ！
さっさと出さない
って言ってる
でしょうっ！！

いやっそんな
ゴム手袋つけて
言われてもっ……！



つべこべ
うるさいわねっ！
こっちが
急いでるのよっ！！

うわわ
わわっ！？







これは俺が動くよりも
十八番さんを押したほうが
早いかもしれないな

くっ体を
動かしたいけど……
動かない

でもこの体勢だと
十八番さんのお尻しか
押すことはできないし……

でも押さないで
ここから出るのは
難しそうだし……

ええいつ！

どうとでも
なれっ！！





ひいひい
ツツ!?

ぞん

ここの感覚はっ……!?

ああ
忘れていた何かが
わき上がってくる



本や映像では
味わえない
生肌の感触……







ダァッ



ダァッ

ダァッ



ダァッ



パッパッ

パッパッ



パッパッ

パッパッ



PAI PANIC
SUPPORT YOUR SINGLE H





な何勃起
させてるのよっ!
しないんじや
なかったの!?

しあわせ〜♡



ひっ!?



やっぱり生尻って
いいもんですね

変態っ! やっぱり
情報通りの変態じゃないっ!!

もうこの光景が
久しぶり過ぎて……

見ないでっ!
手も
放してっ!!

あと
もうちよつとだけ……

見ないでっ!!



なんとかしてヘッドから
出る方法を考えないと……



はい

残念だけど仕方ないか
このままだと埒が明かないじ



そりやあ見なかったら萎えますよ
固定できるものじゃないんだから



とにかく……まだよ
まだ間に合うわ

もう一度勃起させて
搾り取れるだけ
搾り取ってしまえば
……

なんか物騒な
つぶやきが
聞こえるんですけど……

問題はどう刺激すれば
いいかだけど……

元 氣

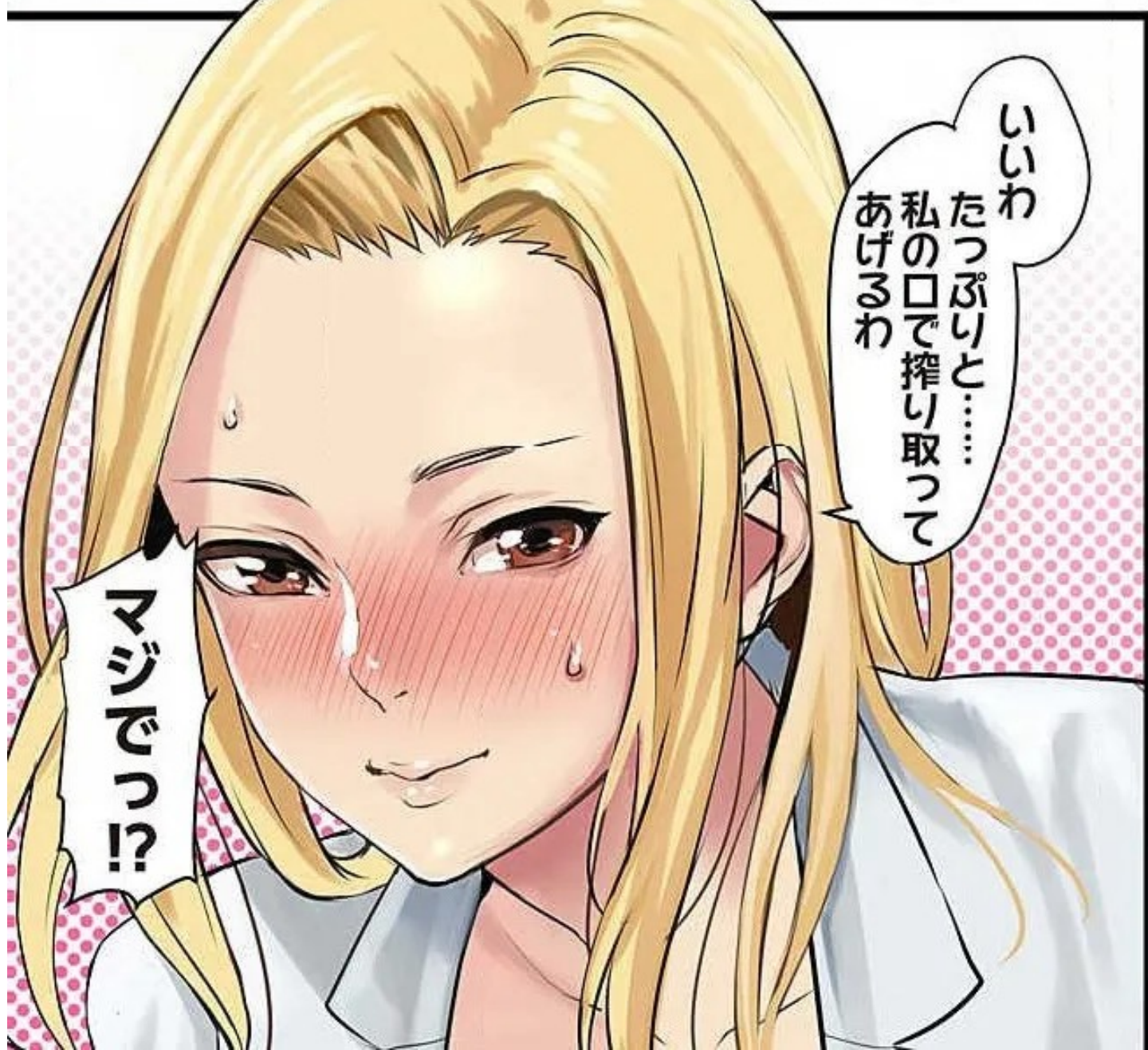
お尻を見たので
再び勃起中

ううっせめて片手
だけでも動かせれば
擦って刺激できる
のにつ……!!

もしかして本当に
イかせようとしてるん
ですか？

そうよっ！
決まってるじゃないっ！

だったら……



美少女
あなたの妄想を叶えてくれる天使たち



The Girls Who Make Your Dreams Come True

ぱい☆パニック ～挟まれたデカぱい～

著者 inkey/和泉万夜

発行 NTTソルマーレ

★この作品はフィクションであり、実在の人物、団体、事件とはいっさい関係ありません。

© inkey/和泉万夜/NTTソルマーレ

桃色ANGEL

原作：和泉万夜
漫画：inkey

7



ぽい！★
パニック
～挟まれたデカばい～

桃色ANGEL

原作：和泉万夜

漫画：inkey

第7話 策に溺れたデカぱい

(後編)

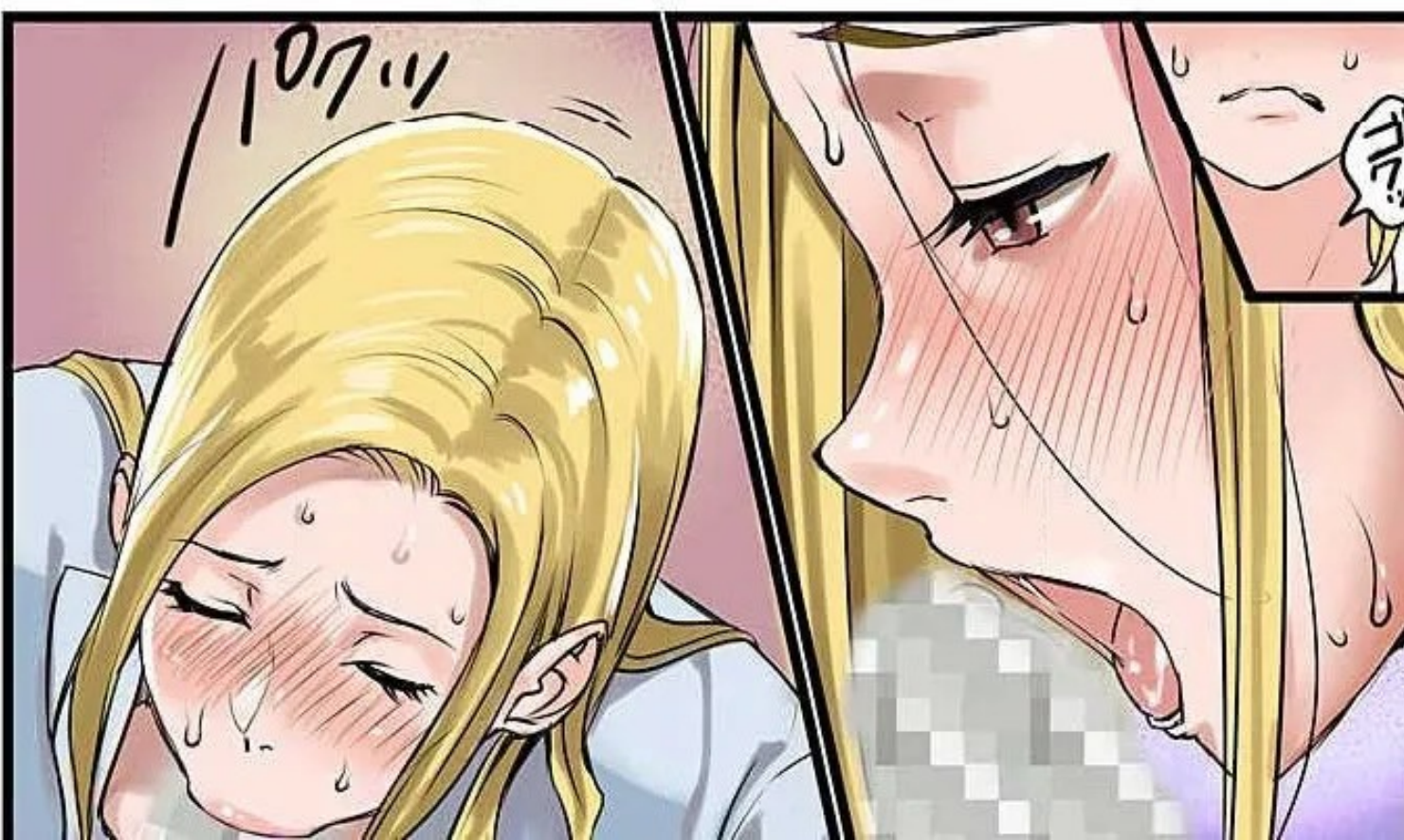
ぽい！
パニッ
～挟まれたデカぱい～

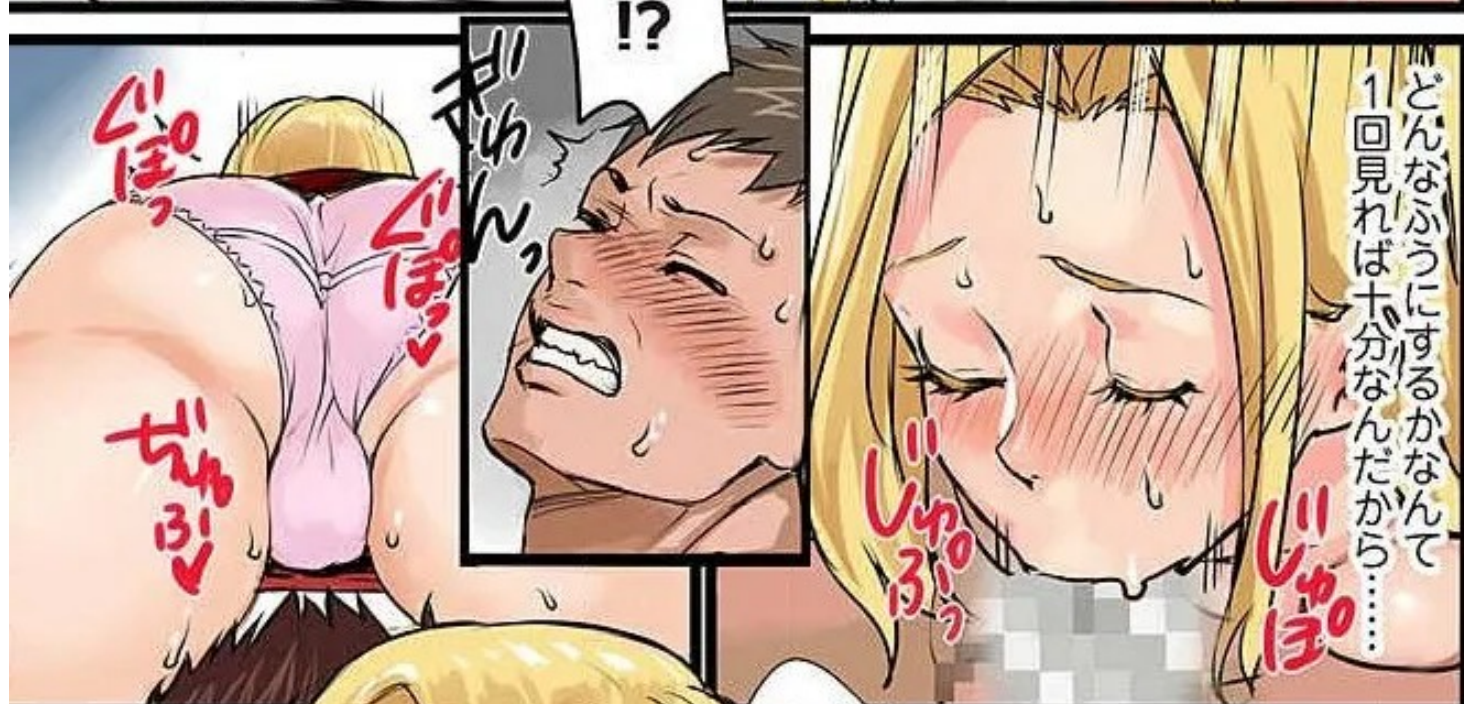
ここんなの簡単よ
どうってことないわ

……ここなに
大きかったっけ

確かおちんちんを
口に入れて頭を動かせば
いいのよね？

あとは唇で擦ったり
強く吸い上げたりすると
気持ちいいんだっけ？







口の動きも舌の動きも
すごいしこのまま続けて
もらったらイけるかも……



これは思ったより
気持ちいいぞ



まさか研究のため
とはいえないまで
やってくれるなんて



ねえまだ
イかないの？

はっ!?

少し疲れたん
だけど……

まだ始まった
ばかりですよねっ
!?

そんな簡単に
射精なんか
しないよ

そそうなの？

できればもっと
強く吸って……

ううん

あと動き方も
もっと速くても
いいよ

もっと強く……

んぐっ
むっ……

もっと速く……

んぐっ

んぐっ

んぐっ

んぐっ

んぐっ

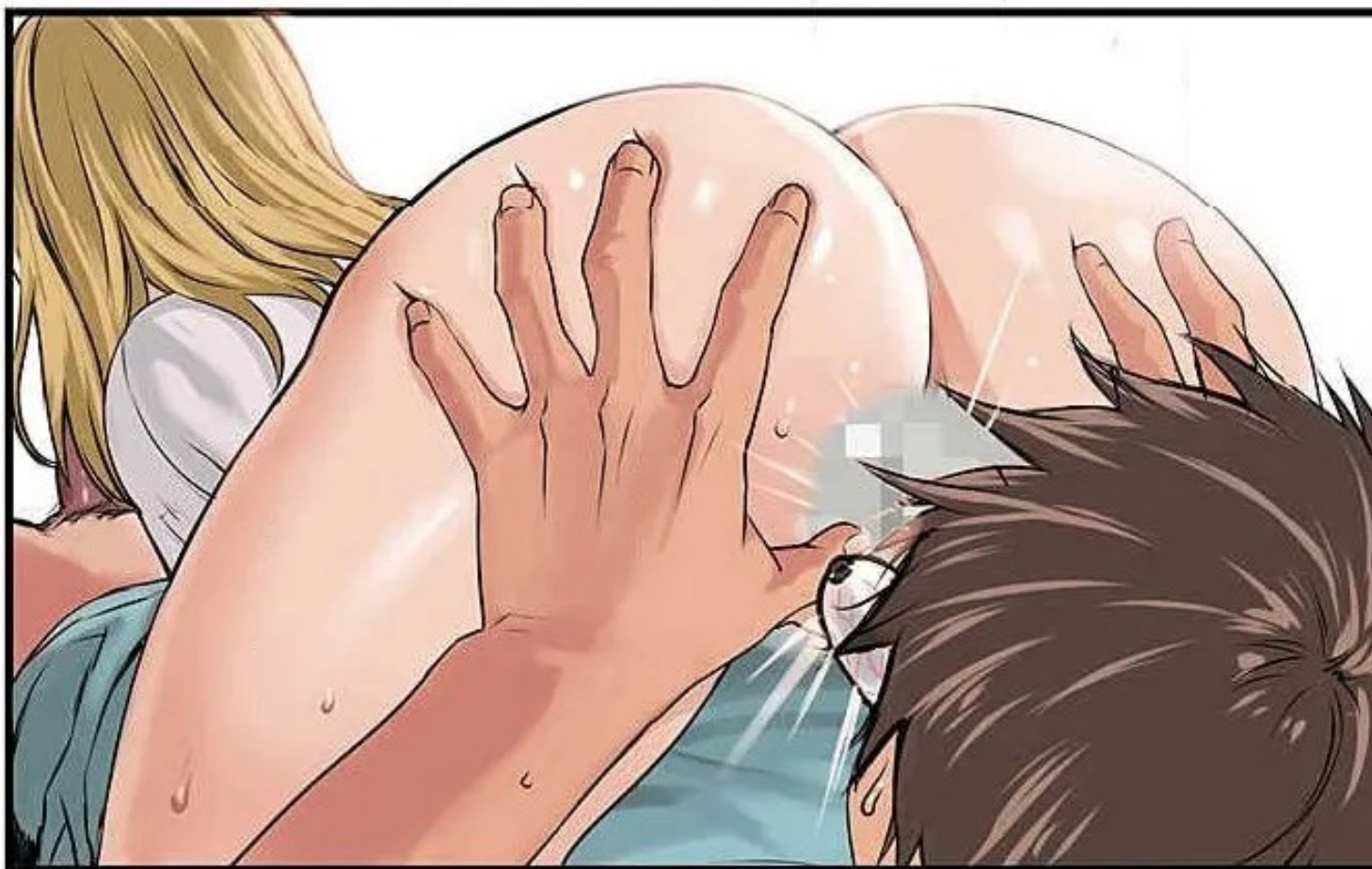
んぐっ

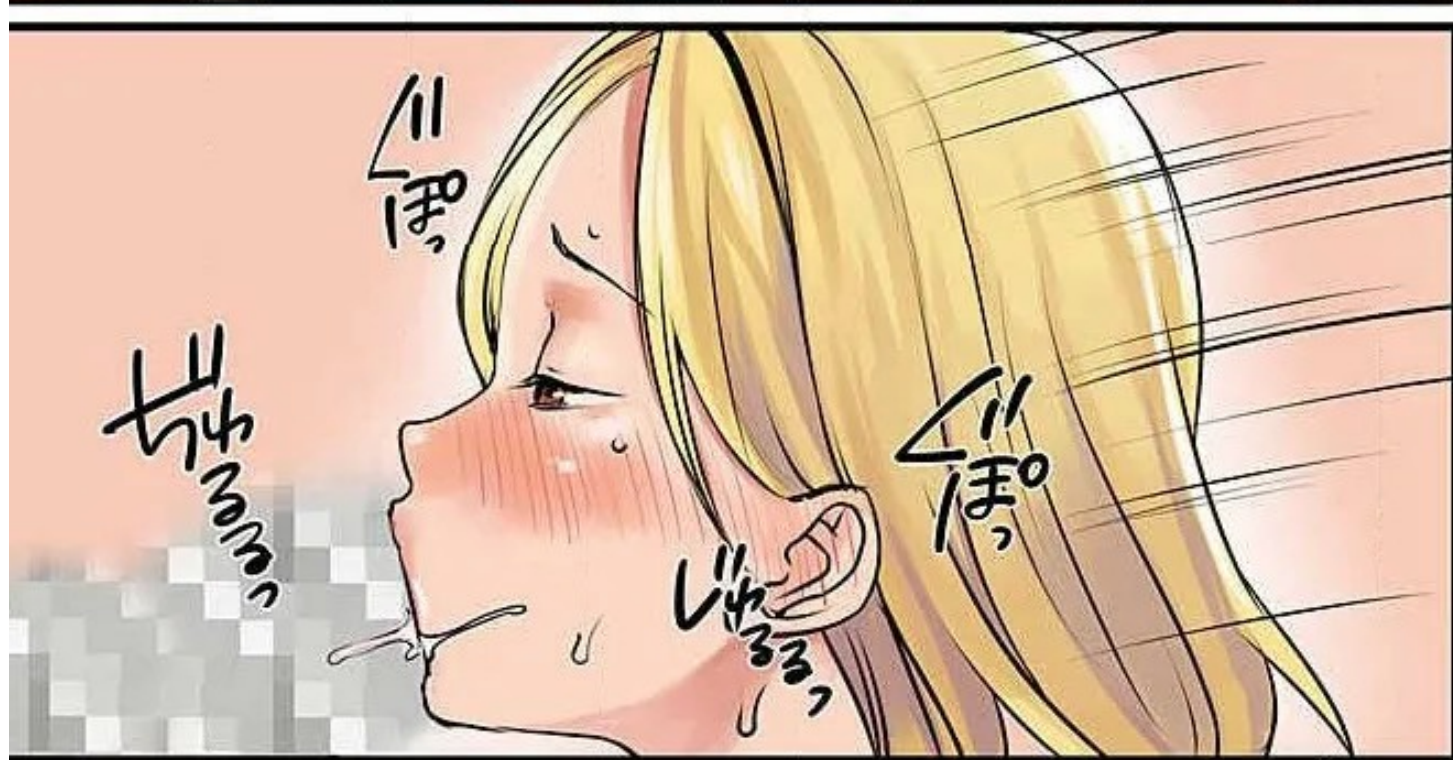




そこには

神秘の紋章が
刻まれていた――







な何これっ!?
すごい量っ……!

うううう



他に
受け止める手段はないし
我慢しないと……



でも……
い息が……



意識が……
遠のいて……

はあっ……はあっ……

本当に
出しちゃった

口の中に出しちゃった
みたいだけど
十八番さん
大丈夫だったかな？

十八番さん
大丈夫？

あれ？
十八番さん？
十八番さん？

ビッパッ……

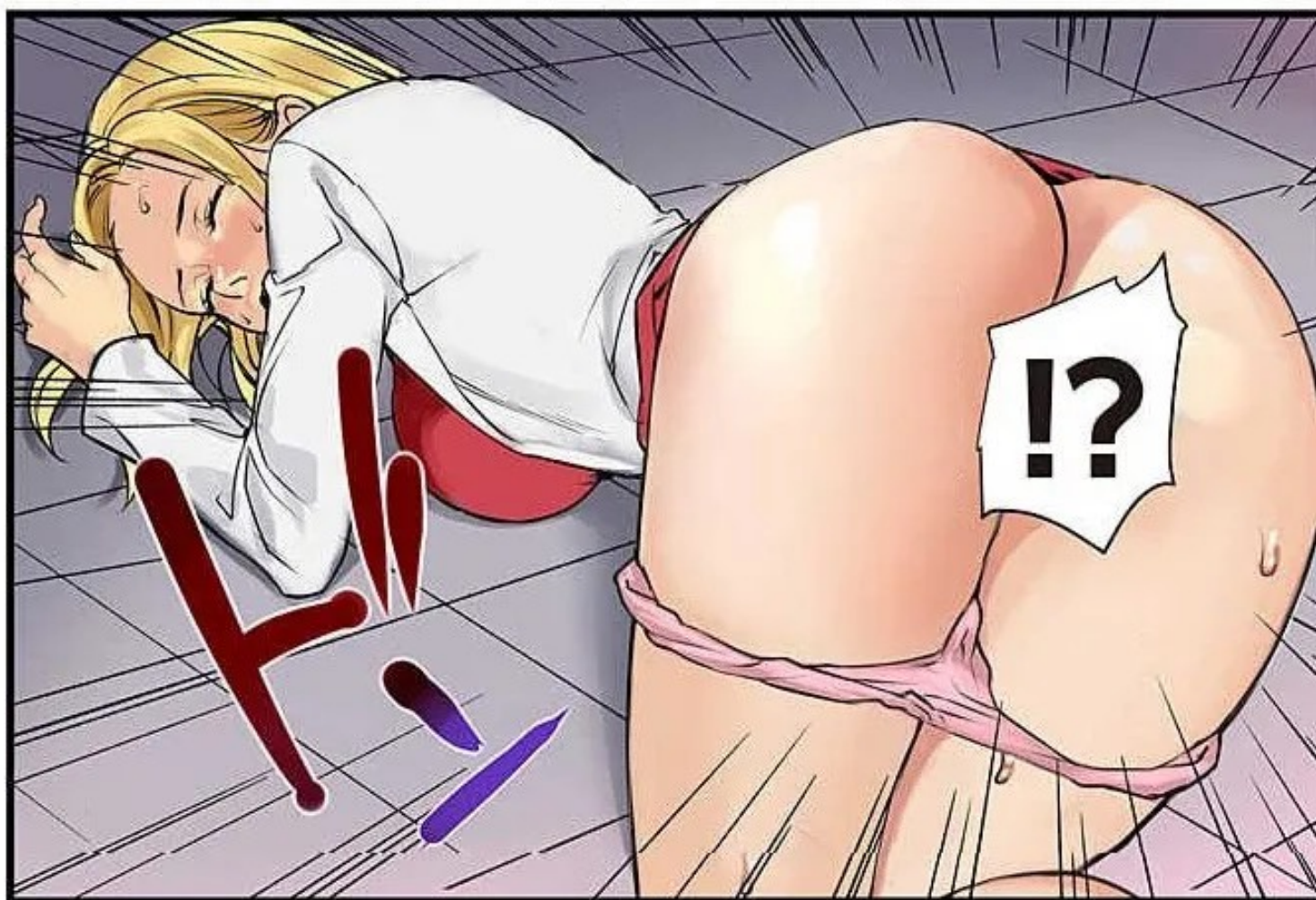
す少しずつなら
ベッドを
ずらして……

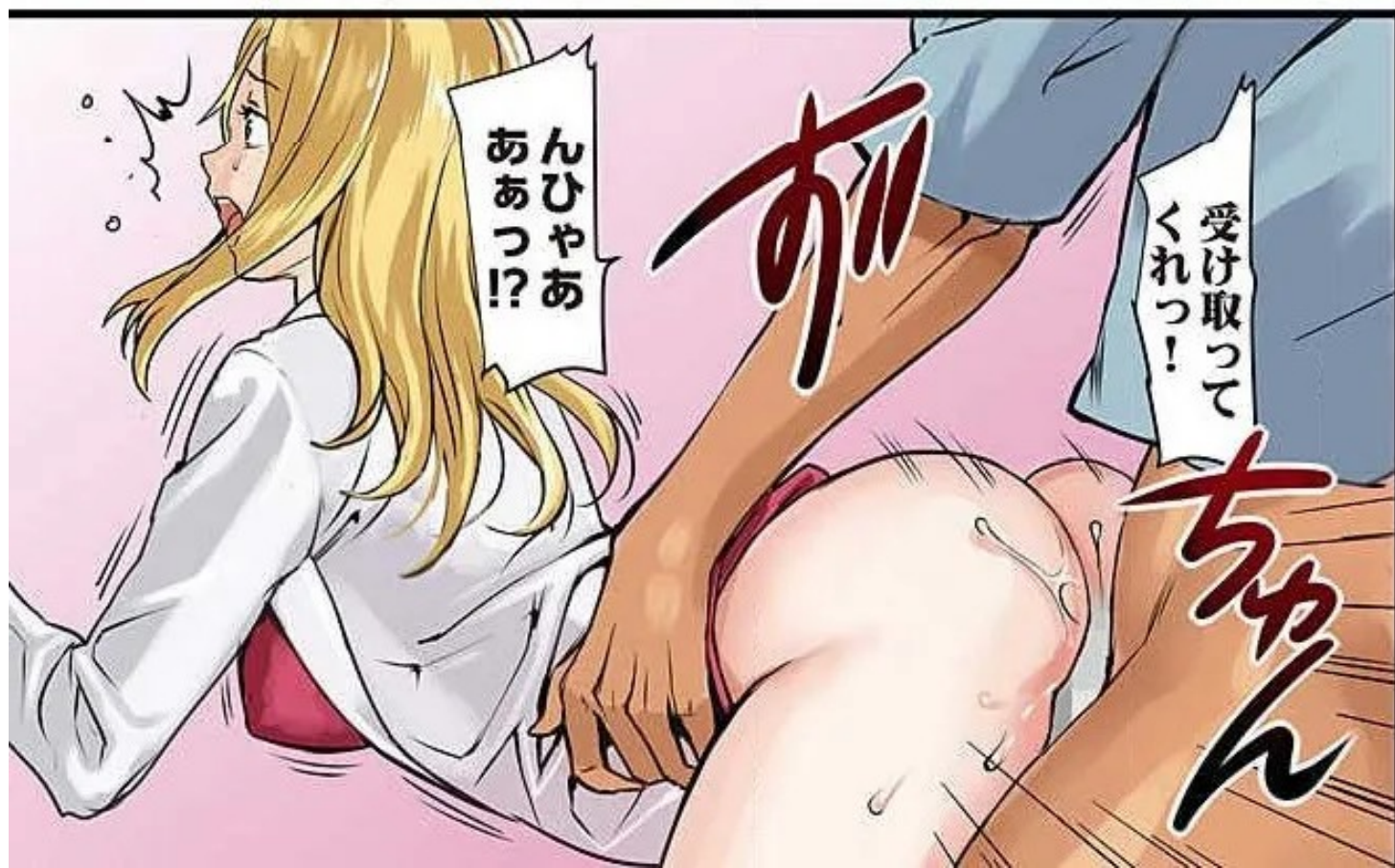
なんかヤバいみたいだぞ
早くここから
脱出しないと……

……

ガッ

ブッ









あー

あー

あー

もっ

ん

ん

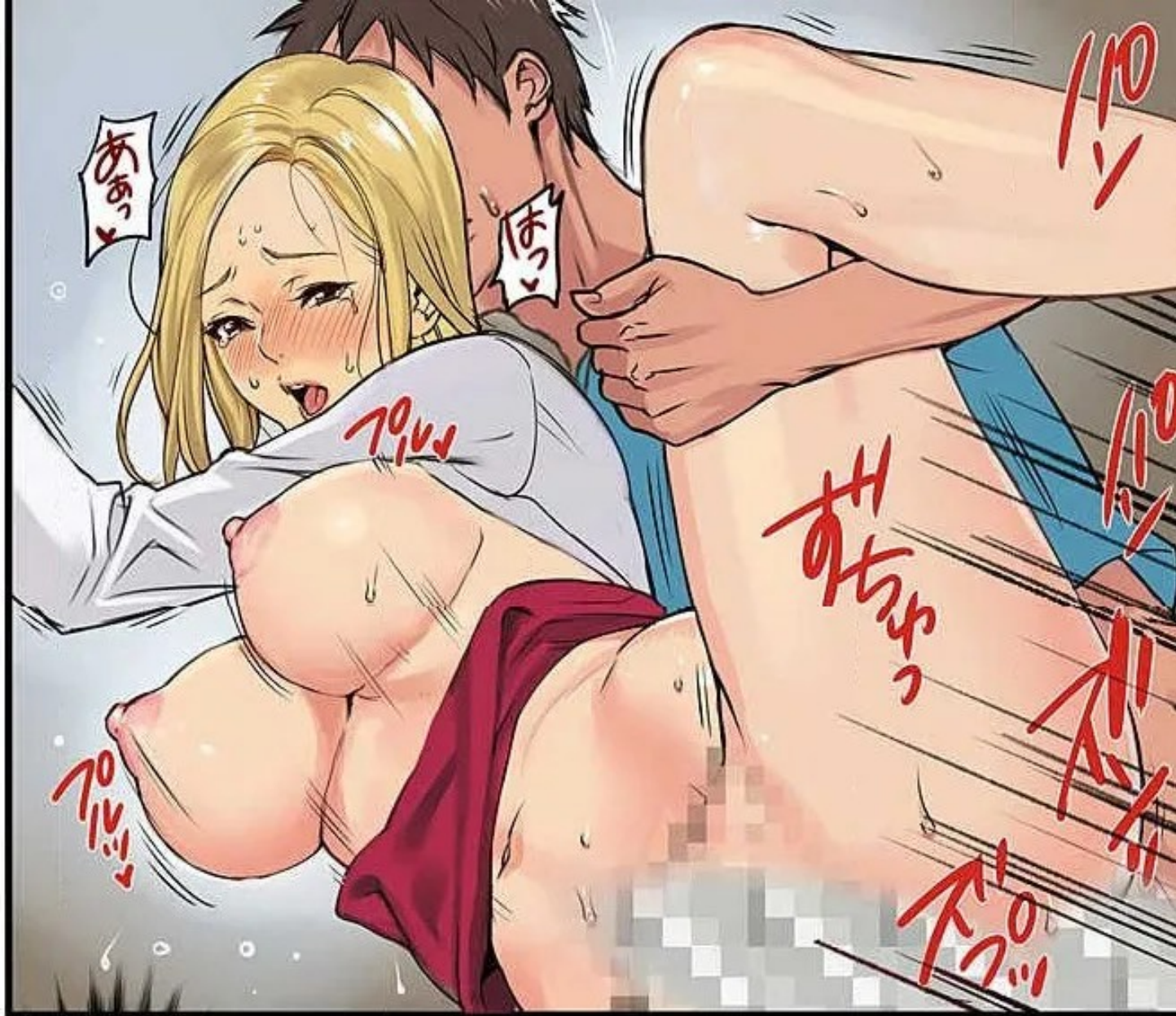
ん

ああっこんな……
なんでこんなに……!

もっ

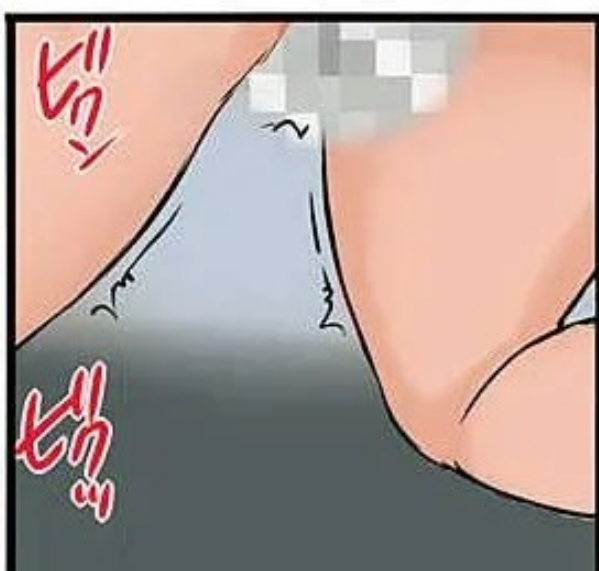
もっ

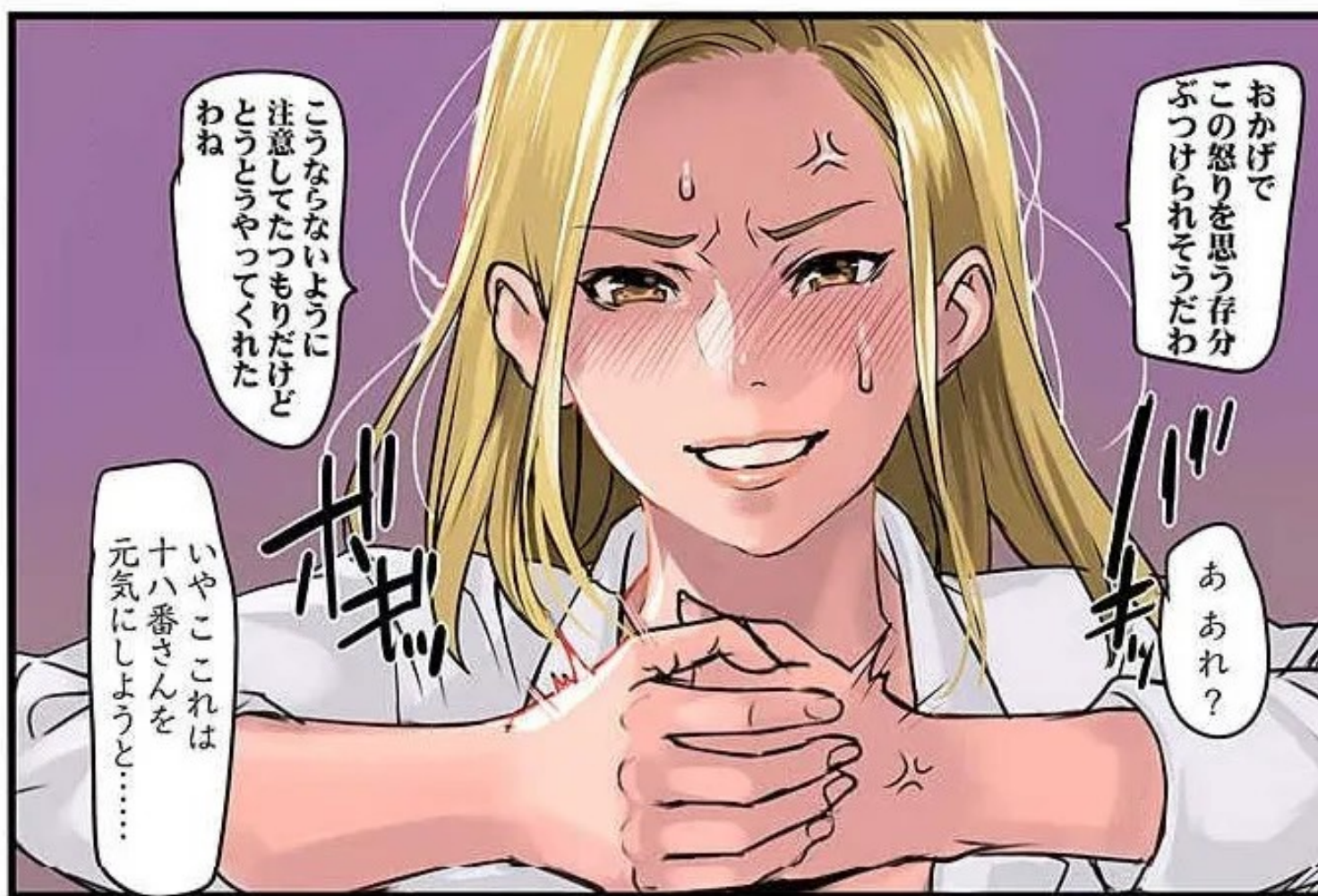
もっ





これで十八番さんが
元気になってくれれば
いいけど……





美少女
あなたの妄想を叶えてくれる天使たち



The Girls Who Make Your Dreams Come True

ぱい☆パニック ～挟まれたデカぱい～

著者 inkey/和泉万夜

発行 NTTソルマーレ

★この作品はフィクションであり、実在の人物、団体、事件とはいっさい関係ありません。

© inkey/和泉万夜/NTTソルマーレ